

新設目地テープ施工マニュアル

施工前



施工前の状態



路面清掃



ワイヤーブラシなどを用い、路面の土埃などの除去を行う。



位置出し



ラインチョークなどでプライマー塗布の位置出しを行う。
(目地を中心に幅10cm)

プライマー塗布



ハケなどを用いてプライマーPR1を均一に塗布する。(塗布の目安: 34ml/m)



プライマー養生



プライマーの溶剤が揮発し乾燥するまで、夏期は20分以上、冬期は40分以上、養生を行う。

プライマーPR1の養生(重要)

夏期:20分以上 冬期:40分以上

施工時の気温や、路面状態(窪みにプライマーが溜まる)によって、養生時間は異なる。新設目地テープを貼り付け前に指で触り、乾燥を確認する。養生が足りないと、プライマーに含まれる溶剤により、新設目地テープに悪影響が出る恐れがあるため注意する。

プライマーPR1は水分を含むことにより性状が変わるため、新設目地テープ貼付までに降雨があった場合には、路面乾燥後にプライマーの再塗布が必要となる。

シート貼付



ラインチョークに合わせ、貼り付ける。(重ね:5cm以上)



シート圧着



ゴムハンマーなどでシートを均一に叩いて圧着する。



完成



補足(カーブの処理)



急カーブのある現場では、そのまま貼り付けると皺や浮き上がりが発生する恐れがある。そのため、カーブにあわせて短くカットし、重ねて貼り付ける。(重ね:5cm以上)